

(様式2)

提出日 平成 年 月 日

動物実験計画書

日本獣医生命科学大学長 殿

申請番号

承認番号

動物実験責任者（申請者）

所属・職名

氏名

内線番号

e-mail

部署長

所属・職名

氏名

課題名 (和名・英名)					
実験責任者	氏名	所属・職名	講習会修了証番号 (平成29年度までは 講習会受講日)	動物実験の経験（年）	
実験実施者 (実験責任者 以外)					
	別紙入力の有無	☐ 有 ☐ 無			

※当該欄以外に実施者がいる場合は本データ内の「別紙1」欄に記入すること

実施期間 (実習は最長2 年間申請可)	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日 (実験開始は承認日以降)		新規・継続 の有無	☐ 新規 ☐ 継続 (承認番号: _____)
動物飼育場所	☐ 生命科学共同研究施設 (_____ 棟 _____ 階 _____ 号室)		☐ その他学内 (承認番号: _____)	
	☐ 研究室 (承認番号: _____)		☐ その他学外 (具体的に _____)	
	☐ 富士アニマルファーム			
動物実験実施 場所	☐ 動物飼育場所と同じ			
	※飼育場所と実験場所が異なる場合のみ、下記に記入 ☐ 生命科学共同研究施設 (_____ 棟 _____ 階 _____ 号室)		☐ その他学内 (承認番号: _____)	
	☐ 研究室 (承認番号: _____)		☐ その他学外 (具体的に _____)	
	☐ 富士アニマルファーム			
研究目的	☐ 試験・研究 ☐ 教育訓練(実習を含む) ☐ その他			

実験方法	☐ 材料の採取 ☐ 試料の投与・接種 ☐ 外科的措置 ☐ 系統維持・繁殖 ☐ 行動観察 ☐ 遺伝子組換え動物の使用 ☐ 感染実験 ☐ その他

動物の種類と 使用数	動物種	系統	性別	週令等	使用匹数	導入元
別紙2 入力の有無	☐ 有 ☐ 無					

※表以外にも動物を使用する場合は本データ内にある「別紙2」内に記入してください。

※生命倫理委員会の審査対象になる場合、双方の承認を得なければ実験の着手はできません。

※実習課題については、最長2年間の申請が可能です

使用匹数の 算出根拠		飼養方法	☐ 個別飼育 ☐ 群飼育
			1 ケージあたりの匹数 _____ 匹
動物実験を必要とする理由	☐ 代替手段がない(感度・精度が不十分である) ☐ 代替手段の経費が膨大である ☐ その他		
	※選択した項目についての具体的な理由を記入してください。		
予想される動物への苦痛度分類	☐ A	※カテゴリー「D以上」を選択した場合、その措置を行う理由を記入してください。 カテゴリーD以上およびイヌ・ネコ以上の大動物を使ったカテゴリーC以上の実験は生命倫理委員会の審査対象にもなります。双方の承認を得なければ実験の着手はできません。	
	☐ B		
	☐ C		
	☐ D		
	☐ E		
動物の苦痛軽減方法	☐ 軽微な苦痛の範囲内なので特に措置を講じない	☐ 科学上の目的を損なわない苦痛軽減方法が存在しない	
	☐ 短期間の保定・拘束なので特に問題ないとする	☐ 人道的エンドポイントを適用する	
	☐ 麻酔薬・鎮痛薬を使用する	☐ その他	
	※選択した項目についての具体的な措置を記入してください。		
動物の安楽死の方法	☐ 過剰量の麻酔薬投与（薬品名 _____）	☐ 炭酸ガスの吸入	
	☐ 頸椎脱臼	☐ 安楽死処分は不要	
	☐ その他（具体的に： _____）		
実験動物の死体の処分方法	☐ 焼却処分（外部委託）		
	☐ その他（具体的に： _____）		

※以下5～6ページ（病原体等の危険因子を取り扱う研究計画）は該当者のみ記入

物理学的、化学的または生物学的危険因子の使用について	☐ 物理学的因子（具体的に _____）	
	☐ 化学的因子（具体的に _____）	
	☐ 生物学的因子（具体的に _____）	
	封じ込めレベル ☐ P1 ☐ P2 ☐ P3 ☐ P4	
病原体等安全管理委員会 承認日 (該当実験のみ)	年 月 日	
※人やほかの生物に対する安全性及び実験後の処理方法等を具体的に記載してください。		

遺伝子組換え 使用動物につ いて	遺伝子組換え動物の使用	☐ 有 ☐ 無
「有」選択の 場合、以下の 設問①～⑪に 必要事項を記 入	①遺伝子組換え使用区分	☐ 第一種使用 ☐ 第二種使用
	②導入されている遺伝子の由来	
	③導入された遺伝子あるいは複製物（病原性との関連）	
		☐ 関連有 ☐ 関連無
	④宿主又は親生物の名称（動物種）	☐ マウス ☐ ラット
		☐ （_____）
	⑤大臣承認手続き	☐ 要 ☐ 不要
	⑥施行規則第十六条第一号、第二号又は第四号に基づく使用等	☐ 該当あり ☐ 該当なし
	⑦第二種省令第5条における機関承認番号	
	⑧譲渡者機関における機関承認番号	
	⑨上記の承認日	
	⑩本学法人組換えDNA実験安全委員会の承認番号	
⑪上記の承認日		